

三
四

維新「核共有」の議論要求

政府に提言へ 非核三原則見直しも

日本維新の会は、ロシア

を求めてい。2日に政府
に提出する。

卷之三

するところ立場から考えて
離れては、一層佳。今

雄一郎代表も一日の記者会見に「該當せず、

岸田文雄首相が否定した
「二コ一クリア・シェアリ
ング（核共有）」や、非核
三原則を見直す議論の開始

提議では、今回の教諭として「核を持たない国は核保有国による侵略のリスクが高い」との認識を示し、「核に関する議論をタブー

戦力の共有に関する議論を開始する」と盛り込んだ。

読められない」と日本
軍一団も「唯一の戦争被爆
国、よりわけ被爆地広島出
身の首相として核による威
嚇も使用もあつてはなりな
い」との考え方を示してゐる。

THEATRE

戦争を仕掛けたり、
のままの価値観で今
へのか」と締圖つと
核共有をめぐりト

維新幹部は緊急提議により、「参謀課に向むけ、保守派を取りに行く」と説明しておひ、見直して慎重空

党の安倍晋三元首相も言及したが、岸田首相が28日の国会で「非核」原則を堅持するという立場から考えて認められない」と否定。今月1日も「唯一の戦争被爆国、とりわけ被爆地広島出身の首相として核による威嚇も使用もあつてはならぬ」との考え方を示したこと。

また、国民民主党の玉木雄一郎代表も1日の記者会見で、「核兵器を持たず、作らず、持ち込ませず」の非核三原則のうち、「持ち込ませず」の妥当性について議論すべしだと述べた。

(小手川太朗、東原匡幸)